

いのちと暮らしを守れ！26年「骨太方針」に抗議する首相官邸前行動

参加の呼びかけ

今回の「骨太の方針」の最大の問題は、「危機管理投資」の大義名分を掲げた、歯止めのない大軍拡の推進です。政府はすでに防衛予算を過去最大の9兆円規模へと膨れ上がらせ、当初の目標であった「GDP比2%」の防衛費増額をさらに前倒して達成しようと暴走を続けています。多額の税金が、国民の議論を置き去りにしたまま、無人機をはじめとする大量の兵器調達や軍事産業への集中的な支援へと注ぎ込まれようとしています。

一方で、私たちの「いのち」と「暮らし」を守るための財源は容赦なくむしり取られています。物価高騰と長引く生活苦のなかで国民が求めているのは、確実な賃上げ、負担の軽減、そして安心できる福祉の拡充です。しかし、政府がやろうとしていることはその真逆です。軍事費の際限なき増大のしわ寄せは、全世代型社会保障の抑制、医療・介護提供体制の切り捨て、そして現役世代へのさらなる国民負担増という形で私たちに跳ね返ってきます。生活の破壊と引き換えに進められる平和の破壊を、私たちは絶対に認めるわけにはいきません。

国家の強靱化を謳いながら、その足元で暮らす人々の生活を困窮に陥れる政策は、本末転倒と言わざるを得ません。国民が求めているのは、軍拡ではなく、日々の暮らしであり、福祉であり、人々の未来です。

私たちは、平和を希求するすべての市民の連帯の力で、この危険な大軍拡方針に対して「NO」の意思を突きつけます。首相官邸前に集まり、緊迫する政治の暴走を止めるための力強い抗議の声をともに響かせましょう！ぜひご参加ください！

記

主 催 大軍拡・大增税 NO！連絡会
国民大運動実行委員会
安保破棄中央実行委員会
中央社会保障推進協議会

日 時 2026年7月24日(金)12:00～（45分程度）

場 所 首相官邸前

以上